

宮古島市城辺方言の音韻の研究 旧城辺町史のための調査資料を中心に

島尻 澤一（宮古島市史編纂委員）

はじめに

今、情報化社会の中で地方の独自性が希薄になり、村落共同体の生活を支え、地方の文化を育んできた方言や民俗行事、歌謡、芸能、祭事等が消滅の危機に瀕している。特に村落共同体のコミュニケーションの手段であった方言は、テレビやラジオ、新聞、活字文化等、マスメディアの急激な発達により、その機能を失いつつあるばかりか消滅するのは時間の問題といわれている。しかし、そんな危機的な状況が進む中、最近では地方の文化の独自性が見直され評価される中で、それらを保存していこうという取り組みがあちこちの民間の研究団体や地方自治体などによって起きている。

旧城辺町でも失われていく旧城辺町の方言を、活字として保存していくことになり、当時町史のなかで言語学の中身を知らせていくことになった。旧城辺町には、多くの行政区があるが、ここでは旧城辺町の方言の特徴を保持していると思われる城辺村成立時の行政区、友利、保良、福里、比嘉、新城、西里添、下里添、長間、砂川の9つの村落共同体を中心に調査し記録した。

I 調査地旧城辺町の概略

「現在の旧城辺町域の村々は、明治5年琉球藩、同12年沖縄県の所管となり、同29年宮古郡に所属。砂川間切りに、明治25年下里添村、同27年頃西里添村が起立。同41年島嶼村制により、砂川間切りの西里添、福里、保良、新城、砂川、友利の7か村と平良間切りの比嘉、長間の2か村をもって城辺村が成立した。その後、昭和22年(1947)7月1日、城辺村に町制施行して城辺町が成立し

た。面積は、57,90 km²。宮古島の東端に位置し、おおむね台形をなし、北は平良市、西は上野村に接し、北東及び南は太平洋に面にする。全体は、第3世紀島尻層群の泥岩を基盤として、表面が琉球石灰岩によって覆われ、地形は先般的にきわめて平坦である。農業を主とした主な官金作物はサトウキビである」(角川地名大辞典・角川書店より引用)

今度の調査は、城辺村が成立した明治41年に当時の9か村、西里添、福里、新城、砂川、友利、比嘉、長間の9集落を対象とした(1983年5月30日・沖縄大百科事典・沖縄タイムス社)

「旧城辺町の地図」

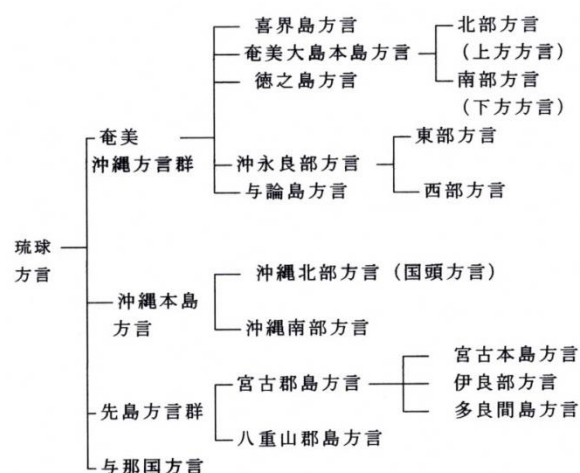


II 琉球方言の下位区分における宮古本島方言

旧城辺町方言は、琉球方言の下位区分「宮古本島方言」の一方言である。琉球方言とは、奄美大島、沖縄本島、宮古群島、八重山群島の4つの群島で話されている方言の総称である。琉球方言は、北海道から九州までをおおう本土方言と対立するほど固有な特徴を持っている。琉球方言の下位区分は、沖縄語辞典(国立国語研究所編)による

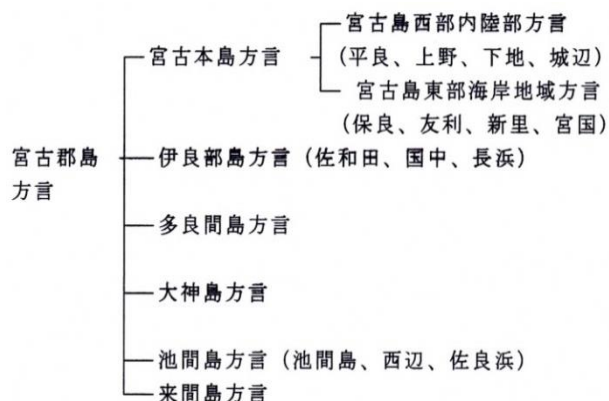
と次のようになる。

琉球方言は大きくは奄美・沖縄方言群と先島方言群、与那国方言の3つに分類されている。そして奄美・沖縄方言は喜界島方言、奄美大島本島方言、徳之島方言、沖永良部方言、与論方言、沖縄北部方言(国頭方言)、沖縄南部方言の7つに分類されている。さらに奄美大島本島方言は北部方言(上方方言)と南部方言(下方方言)の2つに分かれている。先島方言群は宮古群島方言と八重山群島方言の2つに分類され、さらに宮古群島方言は宮古本島方言、伊良部方言、多良間方言の3つに分類されている。



III 宮古群島方言の低位区分(試論)

旧城辺町方言が宮古群島方言のどの区分位置するか宮古群島全体の調査資料から分析し低位区分を試みた。次にそれを示す。



宮古群島方言は大きく分類して、宮古本島方言、伊良部方言(佐和田、国仲、長浜)、多良間方言、大神方言、池間方言(池間島、西部、佐良浜)、来間方言に分類できる。そして、宮古本島方言は宮古島西部方言、宮古島東部方言(保良、友利、新里、宮国)の2つに分類できる。

IV 城辺方言の特徴

宮古島で何人かの老若男女と酒宴の席で宮古島を話題に話す機会があり、雑談の中で方言が話題になった。そこで、宮古島における旧城辺町方言の地域差について「イむバタ方言トuppカヌ方言ヤチゴウドゥス」「海の側に面した集落群のその他の地域では方言が違う」という話があった。それに同調する者が多かったことには驚いたが、宮古島の人たちにはその意識が定着しているのだろう。私が旧城辺町全域の方言語彙の調査をしたとき、音韻の違いや連母音が長母音に変化することなどから、海岸に面する集落「保良、友利」の方言とその他の集落とは違うという意識があった。彼らの話で知らずもそれが裏付けられることになった。宮古島方言は全体的に [au] 連母音が融合して [o:] と長母音化する比較的新しい方言地域が多いが、友利・保良、砂川、新城の方言は連母音が融合せずそのまま [au] という古い方言で残っている。また、友利方言と保良方言は子音音素が全く同じ体系をなしており、外の方言とカ行やザ行で違う音韻対応を示している、平良市に近い下里添と長間、比嘉の方言は、旧平良市や旧上野村の野原方言と音韻的特徴が同じであり、同属の方言圏に属すると思われる。そして、旧城辺町の内陸部にある西里添と新城の方言は [au] の連母音が残っている状況や子音音素の特徴から見ると友利方言と長間方言の中間的な音韻の特徴を持っているが、連母音 [au] が融合しない観点からは新城方言は友利方言に近く、西里添方言は長間方言に近い。しかし、子音のカ行やザ行

の変化が特徴的な友利や保良の方言と比較すると新城や西里添の方言の子音の音韻的特徴はむしろ平良方言や長間方言に近い。ここでは、調査した9集落を共通語との音韻対応や言い方の違う語彙を示すことで旧城辺方言全体の特徴を述べる。

城辺方言の子音音素の喉頭音素は^h/だけである。^h/のモーラ体系は^h/i/、^h/e/、^h/i/、^h/a/、^h/u/、^h/o/、^h/ja/、^h/ju/、^h/jo/、^h/wa/となる。

○表記の方法について

①国際音声記号で^h/^hは音韻、[]は音声である。

②ひらがな、カタカナ、漢字表記においては〈 〉は方言の対応表記、《 》は共通語の表記である。

③表出した言語は、国際音声記号で表記したが、専門家でない方にも方言が理解できるように日本語のカタカナ表記を原則として表記した。

④宮古方言の独特な音声で日本語のカタカナ文字で表記できない音声の中絶音 [i] 及び中絶音素がつく音節には、[i] 〈い〉 [ki] 〈き〉 [gi] 〈ぎ〉 [tsi] 〈つ〉 [si] 〈す〉 [dzi~zi] 〈ず〉 [pi] 〈び〉 [bi] 〈び〉などはひらがな表記をした。

跳ねる音素 [n ŋ] 〈ん〉 [m] 〈ん〉 は意味の区別があるため表記を別にした。

⑥促音/Q/ 〈っ〉 また成節子音音素 [ʃ] 〈し〉 [ʃu] 〈しす〉 《白》 [f] が 〈ふ〉 とひら仮名で表記した。[ffi] 〈ふフィ〉 《噛め》 [ffa] 〈ふファ〉 《子供》、[v] は、ひら仮名 〈う〉 で表記した。[avva] 〈アうヴァ〉 《油》 [nivvi] 〈ニうヴィ〉 《眠れ》

V 城辺方言の音韻の特徴

1 母音音素の特徴

城辺方言の母音音素は、前舌狭母音/i/、中舌狭母音/i/、中舌広母音/a/、奥舌狭母音/u/、奥舌広母音/o/の5個がある。前舌広母音/e/は、確認することができなかった。宮古島方言の母音音素の特徴は、中舌母音/i/が存在すること

である。城辺町で調査した9つの全集落においても中舌母音/i/が表れた。奥舌広母音/o/は、長間、比嘉、下里添の方言では/a/の連母音が/oR/の長母音に変化して表れるが、友利、保良、新城、砂川の方言では連母音は長音化しないで/a/のまま表出される。そのために、奥舌母音/o/が表れない。西里添、福里の方言では/a/、/oR/の両方が表出する。次に語例を示す。

《喧嘩》

友利方言 [au] 〈アウ〉、保良方言 [au] 〈アウ〉、砂川方言 [au] 〈アウ〉、福里方言 [au] 〈アウ〉、比嘉方言 [o:] 〈オー〉、新城方言 [au] 〈アウ〉、長間方言 [o:] 〈オー〉、西里添方言 [au] 〈アウ〉、下里添方言 [o:] 〈オー〉。

《食べる》

友利方言 [fau] 〈ファウ〉、保良方言 [fau] 〈ファウ〉、砂川方言 [fau] 〈ファウ〉、福里方言 [fo:] 〈フォー〉、比嘉方言 [fo:] 〈フォー〉、新城方言 [fau] 〈ファウ〉、長間方言 [fo:] 〈フォー〉、西里添方言 [fo:] 〈フォー〉、下里添方言 [fo:] 〈フォー〉

《青》

友利方言 [au] 〈アウ〉、保良方言 [au] 〈アウ〉、砂川方言 [au] 〈アウ〉、福里方言 [au] 〈アウ〉、比嘉方言 [o:] 〈オー〉、新城方言 [au] 〈アウ〉、長間方言 [o:] 〈オー〉、西里添方言 [au] 〈アウ〉、下里添方言 [o:] 〈オー〉。

《箒》

友利方言 [pauki] 〈パウキ〉、保良方言 [pauki] 〈パウキ〉、砂川方言 [pauki] 〈パウキ〉、福里方言 [po:ki] 〈ポーキ〉、比嘉方言 [po:ki] 〈ポーキ〉、新城方言 [pauki] 〈パウキ〉、長間方言 [po:ki] 〈ポーキ〉、西里添方言 [po:ki] 〈ポーキ〉、下里添方言 [po:ki] 〈ポーキ〉

《奪う》

友利方言 [bakau] 〈バカウ〉、保良方言 [bakau] 〈バカウ〉、砂川方言 [bakau] 〈バカウ〉、福里

方言 [bako:] 〈バコー〉、比嘉方言 [bako:] 〈バコー〉、新城方言 [bakau] 〈バカウ〉、長間方言 [bako:] 〈バコー〉、西里添方言 [bakau] 〈バカウ〉、下里添方言 [bako:] 〈バコー〉。

2 母音音韻の対応

旧城辺町方言の母音音素には、[i, i, a, u, o] の5個である。[i] 母音は中舌母音と呼ばれ宮古方言の特徴的な母音である。旧城辺町方言の短母音と共通語の短母音は次のように対応する。

共通語	a	i, e	i, u	u,
友利方言	a	i	ï	u
西里添方言	a	i	ï	u
長間方言	a	i	ï	u
保良方言	a	i	ï	u
下里添方言	a	i	ï	u
比嘉方言	a	i	ï	u
砂川方言	a	i	ï	u
新城方言	a	i	ï	u
福里方言	a	i	ï	u

このように共通語の e と o の短母音が旧城辺町方言では i と u の短母音に変化するため旧城辺町方言には e と o の短母音がないという特徴がある。

○ /a/ と /a/ の対応

共通語	友利方言
《雨》 /'ame/	[ami] 〈アミ〉
《歯》 /'ha/	[pa:] 〈パー〉
《豆》 /'mame/	[mami] 〈マミ〉
	保良方言
《雨》 /'ame/	[ami] 〈アミ〉
《歯》 /'ha/	[pa:] 〈パー〉
《豆》 /'mame/	[mami] 〈マミ〉
	砂川方言
《雨》 /'ame/	[ami] 〈アミ〉
《歯》 /'ha/	[pa:] 〈パー〉
《豆》 /'mame/	[mami] 〈マミ〉

西里添方言

《雨》 /'ame/	[ami] 〈アミ〉
《歯》 /'ha/	[pa:] 〈パー〉
《豆》 /'mame/	[mami] 〈マミ〉

下里添方言

《雨》 /'ame/	[ami] 〈アミ〉
《歯》 /'ha/	[pa:] 〈パー〉
《豆》 /'mame/	[mami] 〈マミ〉

新城方言

《雨》 /'ame/	[ami] 〈アミ〉
《歯》 /'ha/	[pa:] 〈パー〉
《豆》 /'mame/	[mami] 〈マミ〉

長間方言

《雨》 /'ame/	[ami] 〈アミ〉
《歯》 /'ha/	[pa:] 〈パー〉
《豆》 /'mame	[mami] 〈マ〉

福里方言

《雨》 /'ame/	[ami] 〈アミ〉
《歯》 /'ha/	[pa:] 〈パー〉
《豆》 /'mame	[mami] 〈マミ〉

比嘉方言

《雨》 /'ame/	[ami] 〈アミ〉
《歯》 /'ha/	[pa:] 〈パー〉
《豆》 /'mame	[mami] 〈マミ〉

○ /i/ と /i/ の対応

共通語	友利方言
《荷》 /'ni/	[ni:] 〈ニー〉
《木》 /'ki/	[ki:] 〈キー〉
《犬》 /'inu/	[iŋ] 〈イン〉
	保良方言
《荷》 /'ni/	[ni:] 〈ニー〉
《木》 /'ki/	[ni:] 〈ニー〉
《犬》 /'inu/	[iŋ] 〈イン〉
	砂川方言
《荷》 /'ni/	[ni:] 〈ニー〉
《木》 /'ki/	[ki:] 〈キー〉
《犬》 /'inu/	[iŋ] 〈イン〉

西里添方言

《荷》	/ni/	[ni:]	〈ニー〉
《木》	/ki/	[ki:]	〈キー〉
《犬》	/inu/	[iŋ]	〈イン〉

下里添方言

《荷》	/ni/	[ni:]	〈ニー〉
《木》	/ki/	[iŋ]	〈イン〉
《犬》	/inu/	[ki:]	〈キー〉

新城方言

《荷》	/ni/	[ni:]	〈ニー〉
《木》	/ki/	[ki:]	〈キー〉
《犬》	/inu/	[iŋ]	〈イン〉

長間方言

《荷》	/ni/	[ni:]	〈ニー〉
《木》	/ki/	[ki:]	〈キー〉
《犬》	/inu/	[iŋ]	〈イン〉

福里方言

《荷》	/ni/	[ni:]	〈ニー〉
《木》	/ki/	[ni:]	〈ニー〉
《犬》	/inu/	[iŋ]	〈イン〉

比嘉方言

《荷》	/ni/	[ni:]	〈ニー〉
《木》	/ki/	[ki:]	〈キー〉
《犬》	/inu/	[iŋ]	〈イン〉

○ /i/と/i/の対応

共通語の子音音素 /k, h, g, b, c, z, s/ の後にくる /i/ は、城辺方言では /i/ の中舌母音に変化する。ただし《木》の場合は中舌母音に対応せず /kiR/ となる。これは、日本祖語のとの関わりでいろいろな説明がなされているが今後検討が必要である。

共通語

《息》	/iki/	[itsi]	〈イツ〉
《引く》	/hiku/	[piki]	〈ピキ〉
《麦》	/mugi/	[mudzi]	〈ムズ〉
《髭》	/hige/	[pigi]	〈ピギ〉

友利方言

保良方言

《息》	/iki/	[itsi]	〈イツ〉
《引く》	/hiku/	[piki]	〈ピキ〉
《麦》	/mugi/	[mudzi]	〈ムズ〉
《髭》	/hige/	[pigi]	〈ピギ〉

砂川方言

《息》	/iki/	[itsi]	〈イキ〉
《引く》	/hiku/	[piki]	〈ピキ〉
《麦》	/mugi/	[mugi]	〈ムギ〉
《髭》	/hige/	[pigi]	〈ピギ〉

西里添方言

《息》	/iki/	[iki]	〈イキ〉
《引く》	/hiku/	[pigi]	〈ピキ〉
《麦》	/mugi/	[mugi]	〈ムギ〉
《髭》	/hige/	[adzi]	〈アズ〉

下里添方言

《息》	/iki/	[iki]	〈イキ〉
《引く》	/hiku/	[pigi]	〈ピキ〉
《麦》	/mugi/	[mugi]	〈ムギ〉
《髭》	/hige/	[pigi]	〈ピギ〉

新城方言

《息》	/iki/	[iki]	〈イキ〉
《引く》	/hiku/	[pigi]	〈ピキ〉
《麦》	/mugi/	[mugi]	〈ムギ〉
《髭》	/hige/	[pigi]	〈ピギ〉

長間方言

《息》	/iki/	[iki]	〈イキ〉
《引く》	/hiku/	[pigi]	〈ピキ〉
《麦》	/mugi/	[mugi]	〈ムギ〉
《髭》	/hige/	[pigi]	〈ピギ〉

福里方言

《息》	/iki/	[iki]	〈イキ〉
《引く》	/hiku/	[pigi]	〈ピギ〉
《麦》	/mugi/	[mugi]	〈ムギ〉
《髭》	/hige/	[pigi]	〈ピギ〉

比嘉方言

《息》	/iki/	[iki]	〈イキ〉
-----	-------	-------	------

《引く》 /hiku/ [pigi] 〈びぎ〉

《麦》 /mugi/ [mugi] 〈ムギ〉

《髭》 /hige/ [pigi] 〈びぎ〉

○ /u/と/i/の対応について

共通語の子音音素 /c, z, s/ の後にくる。

○ /u/は友利方では/i/に対応する

共通語 友利方言

《爪》 /cume/ [tsimi] 〈つミ〉

《水》 /mizu/ [midzi] 〈ミズ〉

《月》 /cuki/ [tsikizu] 〈つきス〉

《酢》 /su/ [si:] 〈すー〉

保良方言

《爪》 /cume/ [tsimi] 〈つミ〉

《水》 /mizu/ [midzi] 〈ミズ〉

《月》 /cuki/ [tsikizu] 〈つきス〉

《酢》 /su/ [si:] 〈すー〉

砂川方言

《爪》 /cume/ [tsimi] 〈つミ〉

《水》 /mizu/ [midzi] 〈ミズ〉

《月》 /cuki/ [tsikizu] 〈つきス〉

《酢》 /su/ [si:] 〈すー〉

西里添方言

《爪》 /cume/ [tsimi] 〈つミ〉

《水》 /mizu/ [midzi] 〈ミズ〉

《月》 /cuki/ [tsikizu] 〈つきス〉

《酢》 /su/ [si:] 〈すー〉

下里添方言

《爪》 /cume/ [tsimi] 〈つミ〉

《水》 /mizu/ [midzi] 〈ミズ〉

《月》 /cuki/ [tsikizu] 〈つきス〉

《酢》 /su/ [si:] 〈すー〉

新城方言

《爪》 /cume/ [tsimi] 〈つミ〉

《水》 /mizu/ [midzi] 〈ミズ〉

《月》 /cuki/ [tsikizu] 〈つきス〉

《酢》 /su/ [si:] 〈すー〉

長間方言

《爪》 /cume/ [tsimi] 〈つミ〉

《水》 /mizu/ [midzi] 〈ミズ〉

《月》 /cuki/ [tsikizu] 〈つきス〉

《酢》 /su/ [si:] 〈すー〉

福里方言

《爪》 /cume/ [tsimi] 〈つミ〉

《水》 /mizu/ [midzi] 〈ミズ〉

《月》 /cuki/ [tsikizu] 〈つきス〉

《酢》 /su/ [si:] 〈すー〉

比嘉方言

《爪》 /cume/ [tsimi] 〈つミ〉

《水》 /mizu/ [midzi] 〈ミズ〉

《月》 /cuki/ [tsikizu] 〈つきス〉

《酢》 /su/ [si:] 〈すー〉

また、城辺方言の動詞終止形は、語歯音音素が /k, g, b/ の場合、それに付く母音 /u/ はすべて母音 /i/ に変化し、/ku/ → /ki/ /gu/ → /gi/ /bu/ → /bi/ となる。語例を示す。

共通語

友利方言

《書く》 /kaku/ [katsi] 〈カキ〉

《泳ぐ》 /'o'jogu/ [u: gi] 〈ウーギ〉

《脱ぐ》 /nugu/ [ngi] 〈ンギ〉

《飛ぶ》 /tobu/ [tubi] 〈トゥビ〉

保良方言

《書く》 /kaku/ [katsi] 〈カキ〉

《泳ぐ》 /'o'jogu/ [u: gi] 〈ウーギ〉

《脱ぐ》 /nugu/ [ngi] 〈ンギ〉

《飛ぶ》 /tobu/ [tubi] 〈トゥビ〉

砂川方言

《書く》 /kaku/ [katsi] 〈カキ〉

《泳ぐ》 /'o'jogu/ [u: gi] 〈ウーギ〉

《脱ぐ》 /nugu/ [ngi] 〈ンギ〉

《飛ぶ》 /tobu/ [tubi] 〈トゥビ〉

西里添方言

《書く》 /kaku/ [katsi] 〈カキ〉

《泳ぐ》 /'o'jogu/ [u: gi] 〈ウーギ〉

《脱ぐ》 /nugu/ [ŋgi] 〈ンギ〉

《飛ぶ》 /tobu/ [tubi] 〈トゥビ^o〉

《聞く》 /kiku/ [kiki] 〈きき〉

《嗅ぐ》 /kagu/ [kabi] 〈カビ〉

下里添方言

《書く》 /kaku/ [katsi] 〈カキ〉

《泳ぐ》 /'ojogu/ [u : gi] 〈ウーギ〉

《脱ぐ》 /nugu/ [ŋgi] 〈ンギ〉

《飛ぶ》 /tobu/ [tubi] 〈トゥビ^o〉

《聞く》 /kiku/ [kiki] 〈きき〉

《嗅ぐ》 /kagu/ [kabi] 〈カビ〉

新城方言

《書く》 /kaku/ [katsi] 〈カキ〉

《泳ぐ》 /'ojogu/ [u : gi] 〈ウーギ〉

《脱ぐ》 /nugu/ [ŋgi] 〈ンギ〉

《飛ぶ》 /tobu/ [tubi] 〈トゥビ^o〉

長間方言

《書く》 /kaku/ [katsi] 〈カキ〉

《泳ぐ》 /'ojogu/ [u : gi] 〈ウーギ〉

《脱ぐ》 /nugu/ [ŋgi] 〈ンギ〉

《飛ぶ》 /tobu/ [tubi] 〈トゥビ^o〉

福里方言

《書く》 /kaku/ [katsi] 〈カキ〉

《泳ぐ》 /'ojogu/ [u : gi] 〈ウーギ〉

《脱ぐ》 /nugu/ [ŋgi] 〈ンギ〉

《飛ぶ》 /tobu/ [tubi] 〈トゥビ^o〉

比嘉方言

《書く》 /kaku/ [katsi] 〈カキ〉

《泳ぐ》 /'ojogu/ [u : gi] 〈ウーギ〉

《脱ぐ》 /nugu/ [ŋgi] 〈ンギ〉

《飛ぶ》 /tobu/ [tubi] 〈トゥビ^o〉

○ /u/が/u/と対応する

共通語

友利方言

《牛》 /'usi/ [usi] 〈ウズ〉

《縫う》 /nu'u/ [nu :] 〈ヌー〉

《瓜》 /'uri/ [ui] 〈ウイ〉

保良方言

《牛》 /'usi/ [usi] 〈ウズ〉

《縫う》 /nu'u/ [nu :] 〈ヌー〉

《瓜》 /'uri/ [ui] 〈ウイ〉

砂川方言

《牛》 /'usi/ [usi] 〈ウズ〉

《縫う》 /nu'u/ [nu :] 〈ヌー〉

《瓜》 /'uri/ [ui] 〈ウイ〉

西里添方言

《牛》 /'usi/ [usi] 〈ウズ〉

《縫う》 /nu'u/ [nu :] 〈ヌー〉

《瓜》 /'uri/ [ui] 〈ウイ〉

下里添方言

《牛》 /'usi/ [usi] 〈ウズ〉

《縫う》 /nu'u/ [nu :] 〈ヌー〉

《瓜》 /'uri/ [ui] 〈ウイ〉

新城方言

《牛》 /'usi/ [usi] 〈ウズ〉

《縫う》 /nu'u/ [nu :] 〈ヌー〉

《瓜》 /'uri/ [ui] 〈ウイ〉

長間方言

《牛》 /'usi/ [usi] 〈ウズ〉

《縫う》 /nu'u/ [nu :] 〈ヌー〉

《瓜》 /'uri/ [ui] 〈ウイ〉

福里方言

《牛》 /'usi/ [usi] 〈ウズ〉

《縫う》 /nu'u/ [nu :] 〈ヌー〉

《瓜》 /'uri/ [ui] 〈ウイ〉

比嘉方言

《牛》 /'usi/ [usi] 〈ウズ〉

《縫う》 /nu'u/ [nu :] 〈ヌー〉

《瓜》 /'uri/ [ui] 〈ウイ〉

○ /o/と/u/が対応

共通語

友利方言

《起きる》 /'okiru/ [uki] 〈ウキ〉

《粉》 /kona/ [ku :] 〈クー〉

《親》 /'oja/ [uja] 〈ウヤ〉

《声》 /ko'e/ [kui] 〈クイ〉
保良方言

《起きる》 /'okiru/ [uki] 〈ウキ〉
《粉》 /kona/ [ku:] 〈クー〉
《親》 /'oja/ [uja] 〈ウヤ〉
《声》 /ko'e/ [kui] 〈クイ〉
砂川方言

《起きる》 /'okiru/ [uki] 〈ウキ〉
《粉》 /kona/ [ku:] 〈クー〉
《親》 /'oja/ [uja] 〈ウヤ〉
《声》 /ko'e/ [kui] 〈クイ〉
西里添方言

《起きる》 /'okiru/ [uki] 〈ウキ〉
《粉》 /kona/ [ku:] 〈クー〉
《親》 /'oja/ [uja] 〈ウヤ〉
《声》 /ko'e/ [kui] 〈クイ〉
下里添方言

《起きる》 /'okiru/ [uki] 〈ウキ〉
《粉》 /kona/ [ku:] 〈クー〉
《親》 /'oja/ [uja] 〈ウヤ〉
《声》 /ko'e/ [kui] 〈クイ〉
新城方言

《起きる》 /'okiru/ [uki] 〈ウキ〉
《粉》 /kona/ [ku:] 〈クー〉
《親》 /'oja/ [uja] 〈ウヤ〉
《声》 /ko'e/ [kui] 〈クイ〉
長間方言

《起きる》 /'okiru/ [uki] 〈ウキ〉
《粉》 /kona/ [ku:] 〈クー〉
《親》 /'oja/ [uja] 〈ウヤ〉
《声》 /ko'e/ [kui] 〈クイ〉
福里方言

《起きる》 /'okiru/ [uki] 〈ウキ〉
《粉》 /kona/ [ku:] 〈クー〉
《親》 /'oja/ [uja] 〈ウヤ〉
《声》 /ko'e/ [kui] 〈クイ〉

比嘉方言

《起きる》 /'okiru/ [uki] 〈ウキ〉
《粉》 /kona/ [ku:] 〈クー〉
《親》 /'oja/ [uja] 〈ウヤ〉
《声》 /ko'e/ [kui] 〈クイ〉
城辺方言では、連母音は次のように対応する。
○ /o e/ が /u i/ と対応する

共通語 友利方言

《声》 /ko'e/ [kui] 〈クイ〉
《添える》 /so'eru/ [sui] 〈スイ〉
《越える》 /ko'eru/ [kui] 〈クイ〉
保良方言

《声》 /ko'e/ [kui] 〈クイ〉
《添える》 /so'eru/ [sui] 〈スイ〉
《越える》 /ko'eru/ [kui] 〈クイ〉
砂川方言

《声》 /ko'e/ [kui] 〈クイ〉
《添える》 /so'eru/ [sui] 〈スイ〉
《越える》 /ko'eru/ [kui] 〈クイ〉
西里添方言

《声》 /ko'e/ [kui] 〈クイ〉
《添える》 /so'eru/ [sui] 〈スイ〉
《越える》 /ko'eru/ [kui] 〈クイ〉
下里添方言

《声》 /ko'e/ [kui] 〈クイ〉
《添える》 /so'eru/ [sui] 〈スイ〉
《越える》 /ko'eru/ [kui] 〈クイ〉
新城方言

《声》 /ko'e/ [kui] 〈クイ〉
《添える》 /so'eru/ [sui] 〈スイ〉
《越える》 /ko'eru/ [kui] 〈クイ〉
長間方言

《声》 /ko'e/ [kui] 〈クイ〉
《添える》 /so'eru/ [sui] 〈スイ〉
《越える》 /ko'eru/ [kui] 〈クイ〉
福里方言

《声》 /ko'e/ [kui] 〈クイ〉

《添える》 /so'eru/ [sui] 〈スイ〉	《南》 /ha'e/ [pai] 〈パイ〉
《越える》 /ko'eru/ [kui] 〈クイ〉	下里添方言
比嘉方言	《生える》 /ha'eru/ [pai] 〈パイ〉
《声》 /ko'e/ [kui] 〈クイ〉	《南》 /ha'e/ [pai] 〈パイ〉
《添える》 /so'eru/ [sui] 〈スイ〉	新城方言
《越える》 /ko'eru/ [kui] 〈クイ〉	《生える》 /ha'eru/ [pai] 〈パイ〉
○ /a i/が/a i/に対応する	《南》 /ha'e/ [pai] 〈パイ〉
共通語 友利方言	共通語 長間方言
《額》 /kita'i/ [futai] 〈フウタイ〉	《生える》 /ha'eru u/ [pai] 〈パイ〉
保良方言	《南》 /ha'e/ [pai] 〈パイ〉
《額》 /kita'i/ [futai] 〈フウタイ〉	福里方言
砂川方言	《生える》 /ha'eru u/ [pai] 〈パイ〉
《額》 /kita'i/ [futai] 〈フウタイ〉	《南》 /ha'e/ [pai] 〈パイ〉
西里添方言	比嘉方言
《額》 /kita'i/ [futai] 〈フウタイ〉	《生える》 /ha'eru u/ [pai] 〈パイ〉
下里添方言	《南》 /ha'e/ [pai] 〈パイ〉
《額》 /kita'i/ [futai] 〈フウタイ〉	
新城方言	
《額》 /kita'i/ [futai] 〈フウタイ〉	
長間方言	
《額》 /kita'i/ [futai] 〈フウタイ〉	
福里方言	
《額》 /kita'i/ [futai] 〈フウタイ〉	
比嘉方言	
《額》 /kita'i/ [futai] 〈フウタイ〉	
○ /a e/が/a i/に対応	
共通語 友利方言	
《生える》 /ha'eru/ [paimunu] 〈パイムヌ〉	
《南》 /ha'e/ [pai] 〈パイ〉	
保良方言	
《生える》 /ha'eru/ [pamunu] 〈パイムヌ〉	
《南》 /ha'e/ [pai] 〈パイ〉	
砂川方言	
《生える》 /ha'eru/ [paimunu] 〈パイムヌ〉	
《南》 /ha'e/ [pai] 〈パイ〉	
共通語 西里添方言	
《生える》 /ha'eru/ [pai] 〈パイ〉	

3 半母音音素

城辺町方言の半母音音素は /j/ と /w/ である。 /j/ は /w/ より盛んに用いられる。 /j/ は前口蓋音で /w/ は両唇音である。

①半母音音素 /w/

城辺町方言では、ワ行の /w/ 音素が /b/ 音素に変化する。そのため /w/ 音素が、 /j/ 音素に比べて表出の少ないと思われる。

②城辺方言で方言で /w/ 音素を伴う語

/waRbi/ [wa : bi] 〈ワービ〉 《上》

/waR/ [wa :] 〈ワー〉 《豚》

/kazi'waRra/ [kadziwa : ra] 〈カジワラー〉
《風上》

/sju'wa/ [ʃuwa] 〈シュワ〉 《心配》

4 子音音素の特徴

城辺方言における子音音素の特徴は、現代国語の /h/ 音素が古い形の /p/ 音素でのこっていること、摩擦音音素の /f, v/ があることなどである。ここでは地理的方言的特徴が平良方

言近い長間方言と城辺でも独自の音韻変化的特徴を持つ友利方言、その中間的音韻特徴を持つ西里添方言と共通語の比較で城辺町の方言の特徴を示す。

友利方言と保良方言は、ガ行においても他の方言と異なる特徴がある。たとえば、友利・保良方言では/gi/は/gi/と/zi/に対応するが他の方言では/gi/だけに対応する。

共通語	/gi/	/ge/	/ga/
友利方言	/gi/	/zi/	/gi/ /ga/
西里添方言	/gi/	/gi/	/ga/
長間方言	/gi/	/gi/	/ga/
保良方言	/gi/	/zi/	/gi/ /ga/
下里添方言	/gi/	/gi/	/ga/
福里方言	/gi/	/gi/	/ga/
砂川方言	/gi/	/gi/	/ga/
新城方言	/gi/	/gi/	/ga/
比嘉方言	/gi/	/gi/	/ga/

共通語	/gu/	/go/
友利方言	/fu/	/gu/
西里添方言	/fu/	/gu/
長間方言	/fu/	/gu/
保良方言	/fu/	/gu/
下里添方言	/fu/	/gu/
福里方言	/fu/	/gu/
砂川方言	/fu/	/gu/
新城方言	/fu/	/gu/
比嘉方言	/fu/	/gu/

	共通語	友利方言
《釘》	/kugi/	[fudzī] 〈フウギ〉
《麦》	/mugi/	[mudzī] 〈ムギ〉
《右》	/migi/	[ŋgī] 〈ンギ〉
	保良方言	
《釘》	/kugi/	[fudzī] 〈フウギ〉
《麦》	/mugi/	[mudzī] 〈ムギ〉
《右》	/migi/	[ŋgī] 〈ンギ〉

砂川方言

《釘》	/kugi/	[fugī] 〈フウギ〉
《麦》	/mugi/	[mugī] 〈ムギ〉
《右》	/migi/	[ŋgī] 〈ンギ〉

共通語 西里添方言

《釘》	/kugi/	[fugī] 〈フウギ〉
《麦》	/mugi/	[mugī] 〈ムギ〉
《右》	/migi/	[ŋgī] 〈ンギ〉

下里添方言

《釘》	/kugi/	[fugī] 〈フウギ〉
《麦》	/mugi/	[mugī] 〈ムギ〉
《右》	/migi/	[ŋgī] 〈ンギ〉

新城方言

《釘》	/kugi/	[fugī] 〈フウギ〉
《麦》	/mugi/	[mugī] 〈ムギ〉
《右》	/migi/	[ŋgī] 〈ンギ〉

共通語 長間方言

《釘》	/kugi/	[fugī] 〈フウギ〉
《麦》	/mugi/	[mugī] 〈ムギ〉
《右》	/migi/	[ŋgī] 〈ンギ〉

福里方言

《釘》	/kugi/	[fugī] 〈フウギ〉
《麦》	/mugi/	[mugī] 〈ムギ〉
《右》	/migi/	[ŋgī] 〈ンギ〉

比嘉方言

《釘》	/kugi/	[fugī] 〈フウギ〉
《麦》	/mugi/	[mugī] 〈ムギ〉
《右》	/migi/	[ŋgī] 〈ンギ〉

また、友利・保良方言ではガ行においても特徴がある。/za/は/da/に対応し他の方言が/za/に対応する。

共通語	/zi/	/ze/	/za/
友利方言	/zī/	/zi/	/da/
西里添方言	/zī/	/zi/	/za/
長間方言	/zī/	/zi/	/za/
保良方言	/zī/	/zi/	/da/
下里添方言	/zī/	/zi/	/za/

福里方言	/zĩ/	/zi/	/za
砂川方言	/zĩ/	/zi/	/za
新城方言	/zĩ/	/zi/	/za
比嘉方言	/zĩ/	/zi/	/za
共通語	/zu/	/zo/	
友利方言	/zĩ/	/du/	
西里添方言	/zĩ/	/zu/	
長間方言	/zĩ/	/zu/	
保良方言	/zĩ/	/du/	
下里添方言	/zĩ/	/zu/	
福里方言	/zĩ/	/zu/	
砂川方言	/zĩ/	/zu/	
新城方言	/zĩ/	/zu/	
比嘉方言	/zĩ/	/zu/	
	共通語	友利方言	
《アザ》	/ʼaza/	[ada]	〈アダ〉
《座》	/za/	[da:]	〈ダー〉
		保良方言	
《アザ》	/ʼaza/	[ada]	〈アダ〉
《座》	/za/	[da:]	〈ダー〉
		砂川方言	
《アザ》	/ʼaza/	[adza]	〈アダ〉
《座》	/za/	[dza:]	〈ザー〉
	共通語	西里添方言	
《アザ》	/ʼaza/	[adza]	〈アダ〉
《座》	/za/	[dza:]	〈ダー〉
		下里添方言	
《アザ》	/ʼaza/	[adza]	〈アザ〉
《座》	/za/	[dza:]	〈ザー〉
		新城方言	
《アザ》	/ʼaza/	[adza]	〈アザ〉
《座》	/za/	[dza:]	〈ザー〉
	共通語	長間方言	
《アザ》	/ʼaza/	[adza]	〈アダ〉
《座》	/za/	[dza:]	〈ダー〉
		福里方言	
《アザ》	/ʼaza/	[adza]	〈アザ〉

《座》	/za/	[dza:]	〈ダー〉	
		比嘉方言		
《アザ》	/ʼaza/	[adza]	〈アザ〉	
《座》	/za/	[dza:]	〈ザー〉	
友利・保良方言では	/zo/	は	/du/	に対応し、外
の方言では	/zu/	に対応する。		
	共通語	友利方言		
《溝》	/mizo/	[mdu]	〈むドゥ〉	
《門》		[dau]	〈ダウ〉	
《尻尾》		[du:]	〈ドゥー〉	
		保良方言		
《溝》	/mizo/	[mdu]	〈むドゥ〉	
《門》		[dau]	〈ダウ〉	
《尻尾》		[du:]	〈ドゥー〉	
		砂川方言		
《溝》	/mizo/	[mdzu]	〈むズ〉	
《門》		[dau]	〈ダウ〉	
《尻尾》		[dzu:]	〈ズー〉	
	共通語	西里添方言		
《溝》	/mizo/	[mdzu]	〈むズ〉	
《門》		[dzo:]	〈ゾー〉	
《尻尾》		[dzu:]	〈ズー〉	
		下里添方言		
《溝》	/mizo/	[mdzu]	〈むズ〉	
《門》		[dzo:]	〈ゾー〉	
《尻尾》		[dzu:]	〈ズー〉	
		新城方言		
《溝》	/mizo/	[mdzu]	〈むズ〉	
《門》		[dau]	〈ダウ〉	
《尻尾》		[dzu:]	〈ズー〉	
	共通語	長間方言		
《溝》	/mizo/	[mdzu]	〈むズ〉	
《門》		[dzo:]	〈ゾー〉	
《尻尾》		[dzu:]	〈ズー〉	
		福里方言		
《溝》	/mizo/	[mdzu]	〈むズ〉	
《門》		[dzo:]	〈ゾー〉	

《尻尾》 [dzu:] 〈ズー〉
比嘉方言
《溝》 /mizo/ [mdzu] 〈むず〉
《門》 [dzo:] 〈ゾー〉
《尻尾》 [dzu:] 〈ズー〉
友利・保良方言では /te/ が /ci/ に対応するが
外の方言では /ti/ に対応する。

共通語	/ci/	/te/	/ta/
友利方言	/ci/	/ti/	/ta/
西里添方言	/ci/	/ti/	/ta/
長間方言	/ci/	/ti/	/ta/
保良方言	/ci/	/ti/	/ta/
下里添方言	/ci/	/ti/	/ta/
福里方言	/ci/	/ti/	/ta/
砂川方言	/ci/	/ti/	/ta/
新城方言	/ci/	/ti/	/ta/
比嘉方言	/ci/	/ti/	/ta/
共通語	/tu/	/to/	
友利方言	/tu/	/tu/	
西里添方言	/tu/	/tu/	
長間方言	/tu/	/tu/	
保良方言	/tu/	/tu/	
下里添方言	/tu/	/tu/	
福里方言	/tu/	/tu/	
砂川方言	/tu/	/tu/	
新城方言	/tu/	/tu/	
比嘉方言	/tu/	/tu/	

共通語 友利方言

《手》	/te/	[tʃi:]	〈チー〉
《天》	/teN/	[tʃiN]	〈チン〉
《捨てる》	/suteru/	[sʰitʃi]	〈すち〉
			保良方言
《手》	/te/	[tʃi:]	〈チー〉
《天》	/teN/	[tʃiN]	〈チン〉
《捨てる》	/suteru/	[sʰiti]	〈すち〉
			砂川方言
《手》	/te/	[ti:]	〈チー〉

《天》	/teN/	[tiN]	〈チン〉
《捨てる》	/suteru/	[sʰiti]	〈すち〉
	共通語		西里添方言
《手》	/te/	[ti:]	〈ティー〉
《天》	/teN/	[tiN]	〈ティン〉
《捨てる》	/suteru/	[sʰiti]	〈すティ〉
			下里添方言
《手》	/te/	[ti:]	〈ティー〉
《天》	/teN/	[tiN]	〈ティン〉
《捨てる》	/suteru/	[sʰiti]	〈すティ〉
			新城方言
《手》	/te/	[ti:]	〈ティー〉
《天》	/teN/	[tiN]	〈ティン〉
《捨てる》	/suteru/	[sʰiti]	〈すティ〉
	共通語		長間方言
《手》	/te/	[ti:]	〈ティー〉
《天》	/teN/	[tiN]	〈ティン〉
《捨てる》	/suteru/	[sʰiti]	〈すティ〉
			福里方言
《手》	/te/	[ti:]	〈ティー〉
《天》	/teN/	[tiN]	〈ティン〉
《捨てる》	/suteru/	[sʰiti]	〈すティ〉
			比嘉方言
《手》	/te/	[ti:]	〈ティー〉
《天》	/teN/	[sʰiti]	〈すティ〉
《捨てる》	/suteru/	[sʰiti]	〈すティ〉
			友利・保良方言では /de/ が /zi/ に対応 外の方言では /de/ は /di/ に対応する。

共通語	/zi/	/de/	/da/
友利方言	/zi/	/zi/	/da/
西里添方言	/zi/	/di/	/da/
長間方言	/zi/	/di/	/da/
保良方言	/zi/	/zi/	/da/
下里添方言	/zi/	/di/	/da/
福里方言	/zi/	/di/	/da/
砂川方言	/zi/	/di/	/da/
新城方言	/zi/	/di/	/da/

比嘉方言 /zī/ /di/ /da/

共通語 /zu/ /do/

友利方言 /zī/ /du/

西里添方言 /zī/ /du/

長間方言 /zī/ /du/

保良方言 /zī/ /du/

下里添方言 /zī/ /du/

福里方言 /zī/ /du/

砂川方言 /zī/ /du/

新城方言 /zī/ /du/

比嘉方言 /zī/ /du/

共通語 友利方言

《腕》 /ude/ [udzi] 〈ウジ〉

《袖》 /sode/ [sudzi] 〈スジ〉

《撫でる》 /naderu/ [nadzi] 〈ナジ〉

保良方言

《腕》 /ude/ [udzi] 〈ウジ〉

《袖》 /sode/ [sudzi] 〈スジ〉

《撫でる》 /naderu/ [nadzi] 〈ナジ〉

砂川方言

《腕》 /ude/ [udi] 〈ウディ〉

《袖》 /sode/ [sudi] 〈スディ〉

《撫でる》 /naderu/ [nadi] 〈ナディ〉

共通語

西里添方言

《腕》 /ude/ [udi] 〈ウディ〉

《袖》 /sode/ [sudi] 〈スディ〉

《撫でる》 /naderu/ [nadi] 〈ナディ〉

下里添方言

《腕》 /ude/ [udi] 〈ウディ〉

《袖》 /sode/ [sudi] 〈スディ〉

《撫でる》 /naderu/ [nadi] 〈ナディ〉

新城方言

《腕》 /ude/ [udi] 〈ウディ〉

《袖》 /sode/ [sudi] 〈スディ〉

《撫でる》 /naderu/ [nadi] 〈ナディ〉

共通語

長間方言

《腕》 /ude/ [udi] 〈ウディ〉

《袖》 /sode/ [sudi] 〈スジ〉

《撫でる》 /naderu/ [nadi] 〈ナディ〉

福里方言

《腕》 /ude/ [udi] 〈ウディ〉

《袖》 /sode/ [sudi] 〈スディ〉

《撫でる》 /naderu/ [nadi] 〈ナディ〉

比嘉方言

《腕》 /ude/ [udi] 〈ウディ〉

《袖》 /sode/ [sudi] 〈スディ〉

《撫でる》 /naderu/ [nadi] 〈ナディ〉

/ki/が/ci/に対応するのは、友利方言、保良方言で起こる音韻対応である。外の方言では/kī/は/kī/に対応する。

共通語 /kī/ /ke/ /ka/

友利方言 /cī/ /ki/ /ki/ /ka/

西里添方言 /kī/ /ki/ /ki/ /ka/

長間方言 /kī/ /ki/ /ki/ /ka/

保良方言 /cī/ /ki/ /ki/ /ka/

下里添方言 /kī/ /ki/ /ki/ /ka/

福里方言 /kī/ /ki/ /ki/ /ka/

砂川方言 /kī/ /ki/ /ki/ /ka/

新城方言 /kī/ /ki/ /ki/ /ka/

比嘉方言 /kī/ /ki/ /ki/ /ka/

共通語 /ku/ /ko/

友利方言 /cī/ /fu/ /ku/

西里添方言 /kī/ /fu/ /ku/

長間方言 /kī/ /fu/ /ku/

保良方言 /cī/ /fu/ /ku/

下里添方言 /kī/ /fu/ /ku/

福里方言 /kī/ /fu/ /ku/

砂川方言 /kī/ /fu/ /ku/

新城方言 /kī/ /fu/ /ku/

比嘉方言 /kī/ /fu/ /ku/

共通語 友利方言

《聞く》 /kiku/ [tsīki] 〈つき〉

《肝》 /kimo/ [tsīm] 〈つむ〉

《息》	/iki/	[itsi] 〈イツ〉	《道具》	/do'ugu/	[da : v] 〈ダーウ〉
		保良方言			保良方言
《聞く》	/kiku/	[tsiki] 〈つき〉	《たぐる》	/taguru/	[tav] 〈タウ〉
《肝》	/kimo/	[tsim] 〈つむ〉	《道具》	/do'ugu/	[da : v] 〈ダーウ〉
《息》	/iki/	[itsi] 〈イツ〉			砂川方言
		砂川方言	《たぐる》	/taguru/	[tav] 〈タウ〉
《聞く》	/kiku/	[kiki] 〈きき〉	《道具》	/do'ugu/	[da : v] 〈ダーウ〉
《肝》	/kimo/	[kim] 〈きむ〉		共通語	西里添方言
《息》	/iki/	[iki] 〈イキ〉	《たぐる》	/taguru/	[tav] 〈タウ〉
	共通語	西里添方言	《道具》	/do'ugu/	[da : v] 〈ダーウ〉
《聞く》	/kiku/	[kiki] 〈きき〉			下里添方言
《肝》	/kimo/	[kim] 〈きむ〉	《たぐる》	/taguru/	[tav] 〈タウ〉
《息》	/iki/	[iki] 〈イキ〉	《道具》	/do'ugu/	[do : v] 〈ドーウ〉
		下里添方言			新城方言
《聞く》	/kiku/	[kiki] 〈きき〉	《たぐる》	/taguru/	[tav] 〈タウ〉
《肝》	/kimo/	[kim] 〈きむ〉	《道具》	/do'ugu/	[do : v] 〈ドーウ〉
《息》	/iki/	[iki] 〈イキ〉		共通語	長間方言
		新城方言	《たぐる》	/taguru/	[tav] 〈タウ〉
《聞く》	/kiku/	[kiki] 〈きき〉	《道具》	/do'ugu/	[da : v] 〈ダーウ〉
《肝》	/kimo/	[kim] 〈きむ〉			福里方言
《息》	/iki/	[iki] 〈イキ〉	《たぐる》	/taguru/	[tav] 〈タウ〉
	共通語	長間方言	《道具》	/do'ugu/	[do : v] 〈ドーウ〉
《聞く》	/kiku/	[kiki] 〈きき〉			比嘉方言
《肝》	/kimo/	[kim] 〈きむ〉	《たぐる》	/taguru/	[tav] 〈タウ〉
《息》	/iki/	[iki] 〈イキ〉	《道具》	/do'ugu/	[do : v] 〈ドーウ〉
		福里方言			
《聞く》	/kiku/	[kiki] 〈きき〉			(1) ハ行子音の対応
《肝》	/kimo/	[kim] 〈きむ〉			宮古島方言ではほとんどの方言がハ行の/h/
《息》	/iki/	[iki] 〈イキ〉			が古い形の/p/で表れる。これは、宮古方言の
		比嘉方言			大きな特徴である。城辺町で調査した9つの集落
《聞く》	/kiku/	[kiki] 〈きき〉			でも表れた。共通語のハ行は城辺町では次のよう
《肝》	/kimo/	[kim] 〈きむ〉			に対応する。
《息》	/iki/	[iki] 〈イキ〉			共通語
					/hi/ /he/ /ha/
/gu/が/v/に対応(次の2つの単語しか確認					友利方言
できなかつた)。					/pi/ /pa/
	共通語	友利方言			西里添方言
《たぐる》	/taguru/	[tav] 〈タウ〉			/pi/ /pa/
					長間方言
					/pi/ /pa/
					保良方言
					/pi/ /pa/

下里添方言	/pĩ/	/pi/	/pa/
福里方言	/pĩ/	/pi/	/pa/
砂川方言	/pĩ/	/pi/	/pa/
新城方言	/pĩ/	/pi/	/pa/
比嘉方言	/pĩ/	/pi/	/pa/
共通語	/hu/	/ho/	
友利方言	/fu/	/pu/	
西里添方言	/fu/	/pu/	
長間方言	/fu/	/pu/	
保良方言	/fu/	/pu/	
下里添方言	/fu/	/pu/	
福里方言	/fu/	/pu/	
砂川方言	/fu/	/pu/	
新城方言	/fu/	/pu/	
比嘉方言	/fu/	/pu/	

次にそれぞれ対応する語例を示す。

① /hi/が/pi/に対応

	共通語	友利方言
《人》	/hito/	[pĩtu] 〈ぴトゥ〉
《光》	/hikari/	[pĩkaĩ] 〈ぴカい〉
《広げる》	/hirogeru/	[pĩsugi] 〈ぴスギ〉
	保良方言	
《人》	/hito/	[pĩtu] 〈ぴトゥ〉
《光》	/hikari/	[pĩkaĩ] 〈ぴカい〉
《広げる》	/hirogeru/	[pĩsugi] 〈ぴスギ〉
	砂川方言	
《人》	/hito/	[pĩtu] 〈ぴトゥ〉
《光》	/hikari/	[pĩkaĩ] 〈ぴカい〉
《広げる》	/hirogeru/	[pĩsugi] 〈ぴスギ〉
	共通語	西里添方言
《人》	/hito/	[pĩtu] 〈ぴトゥ〉
《光》	/hikari/	[pĩkaĩ] 〈ぴカい〉
《広げる》	/hirogeru/	[pĩsugi] 〈ぴスギ〉
	下里添方言	
《人》	/hito/	[pĩtu] 〈ぴトゥ〉
《光》	/hikari/	[pĩkaĩ] 〈ぴカい〉
《広げる》	/hirogeru/	[pĩsugi] 〈ぴスギ〉

新城方言

《人》	/hito/	[pĩtu] 〈ぴトゥ〉
《光》	/hikari/	[pĩkaĩ] 〈ぴカい〉
《広げる》	/hirogeru/	[pĩsugi] 〈ぴスギ〉
	共通語	長間方言
《人》	/hito/	[pĩtu] 〈ぴトゥ〉
《光》	/hikari/	[pĩkaĩ] 〈ぴカい〉
《広げる》	/hirogeru/	[pĩsugi] 〈ぴスギ〉
	福里方言	
《人》	/hito/	[pĩtu] 〈ぴトゥ〉
《光》	/hikari/	[pĩkaĩ] 〈ぴカい〉
《広げる》	/hirogeru/	[pĩsugi] 〈ぴスギ〉
	比嘉方言	
《人》	/hito/	[pĩtu] 〈ぴトゥ〉
《光》	/hikari/	[pĩkaĩ] 〈ぴカい〉
《広げる》	/hirogeru/	[pĩsugi] 〈ぴスギ〉

② /he/が/pi/に対応

	共通語	友利方言
《屁》	/he/	[pi:] 〈ピー〉
《減る》	/heru/	[pinaĩ] 〈ピナい〉
《へら》	/hera/	[pira] 〈ピラ〉
	保良方言	
《屁》	/he/	[pi:] 〈ピー〉
《減る》	/heru/	[pinaĩ] 〈ピナい〉
《へら》	/hera/	[pira] 〈ピラ〉
	砂川方言	
《屁》	/he/	[pi:] 〈ピー〉
《減る》	/heru/	[pinaĩ] 〈ピナい〉
《へら》	/hera/	[pira] 〈ピラ〉
	共通語	西里添方言
《屁》	/he/	[pi:] 〈ピー〉
《減る》	/heru/	[pinaĩ] 〈ピナい〉
《へら》	/hera/	[pira] 〈ピラ〉
	下里添方言	
《屁》	/he/	[pi:] 〈ピー〉
《減る》	/heru/	[pinaĩ] 〈ピナい〉
《へら》	/hera/	[pira] 〈ピラ〉

新城方言

《屁》 /he/ [pi:] 〈ピー〉
 《減る》 /heru/ [pinaĩ] 〈ピナイ〉
 《へら》 /hera/ [pira] 〈ピラ〉

共通語

《屁》 /he/ [pi:] 〈ピー〉
 《減る》 /heru/ [pinaĩ] 〈ピナイ〉
 《へら》 /hera/ [pira] 〈ピラ〉

福里方言

《屁》 /he/ [pi:] 〈ピー〉
 《減る》 /heru/ [pinaĩ] 〈ピナイ〉
 《へら》 /hera/ [pira] 〈ピラ〉

比嘉方言

《屁》 /he/ [pi:] 〈ピー〉
 《減る》 /heru/ [pinaĩ] 〈ピナイ〉
 《へら》 /hera/ [pira] 〈ピラ〉

③ /ha/が/pa/に対応する語例

共通語

《葉》 /ha/ [pa:] 〈パー〉
 《花》 /hana/ [pana] 〈パナ〉
 《鋏》 /hasami/ [pasam] 〈パスサむ〉

保良方言

《葉》 /ha/ [pa:] 〈パー〉
 《花》 /hana/ [pana] 〈パナ〉
 《鋏》 /hasami/ [pasam] 〈パスサむ〉

砂川方言

《葉》 /ha/ [pa:] 〈パー〉
 《花》 /hana/ [pana] 〈パナ〉
 《鋏》 /hasami/ [pasam] 〈パスサむ〉

共通語

《葉》 /ha/ [pa:] 〈パー〉
 《花》 /hana/ [pana] 〈パナ〉
 《鋏》 /hasami/ [pasam] 〈パスサむ〉

下里添方言

《葉》 /ha/ [pa:] 〈パー〉
 《花》 /hana/ [pana] 〈パナ〉
 《鋏》 /hasami/ [pasam] 〈パスサむ〉

新城方言

《葉》 /ha/ [pa:] 〈パー〉
 《花》 /hana/ [pana] 〈パナ〉
 《鋏》 /hasami/ [pasam] 〈パスサむ〉

共通語

《葉》 /ha/ [pa:] 〈パー〉
 《花》 /hana/ [pana] 〈パナ〉
 《鋏》 /hasami/ [pasam] 〈パスサむ〉

福里方言

《葉》 /ha/ [pa:] 〈パー〉
 《花》 /hana/ [pana] 〈パナ〉
 《鋏》 /hasami/ [pasam] 〈パスサむ〉

比嘉方言

《葉》 /ha/ [pa:] 〈パー〉
 《花》 /hana/ [pana] 〈パナ〉
 《鋏》 /hasami/ [pasam] 〈パスサむ〉

④ /hu/が/fu/に対応する語例

共通語

《船》 /hune/ [funi] 〈フウニ〉
 《吹く》 /huku/ [fukĩ] 〈フウキ〉
 《ふた》 /huta/ [futa] 〈フウタ〉

保良方言

《船》 /hune/ [funi] 〈フウニ〉
 《吹く》 /huku/ [fukĩ] 〈フウキ〉
 《ふた》 /huta/ [futa] 〈フウタ〉

砂川方言

《船》 /hune/ [funi] 〈フウニ〉
 《吹く》 /huku/ [fukĩ] 〈フウキ〉
 《ふた》 /huta/ [futa] 〈フウタ〉

共通語

《船》 /hune/ [funi] 〈フウニ〉
 《吹く》 /huku/ [fukĩ] 〈フウキ〉
 《ふた》 /huta/ [futa] 〈フウタ〉

下里添方言

《船》 /hune/ [funi] 〈フウニ〉
 《吹く》 /huku/ [fukĩ] 〈フウキ〉
 《ふた》 /huta/ [futa] 〈フウタ〉

新城方言			新城方言		
《船》	/hune/	[funi] 〈フウニ〉	《穂》	/ho/	[pu:] 〈プー〉
《吹く》	/huku/	[fukī] 〈フウキ〉	《骨》	/hone/	[puni] 〈プニ〉
《ふた》	/huta/	[futa] 〈フウタ〉	《星》	/hosi/	[pusī] 〈プす〉
共通語			共通語		
長間方言			長間方言		
《船》	/hune/	[funi] 〈フウニ〉	《穂》	/ho/	[pu:] 〈プー〉
《吹く》	/huku/	[fukī] 〈フウキ〉	《骨》	/hone/	[puni] 〈プニ〉
《ふた》	/huta/	[futa] 〈フウタ〉	《星》	/hosi/	[pusī] 〈プす〉
福里方言			福里方言		
《船》	/hune/	[funi] 〈フウニ〉	《穂》	/ho/	[pu:] 〈プー〉
《吹く》	/huku/	[fukī] 〈フウキ〉	《骨》	/hone/	[puni] 〈プニ〉
《ふた》	/huta/	[futa] 〈フウタ〉	《星》	/hosi/	[pusī] 〈プす〉
比嘉方言			比嘉方言		
《船》	/hune/	[funi] 〈フウニ〉	《穂》	/ho/	[pu:] 〈プー〉
《吹く》	/huku/	[fukī] 〈フウキ〉	《骨》	/hone/	[puni] 〈プニ〉
《ふた》	/huta/	[futa] 〈フウタ〉	《星》	/hosi/	[pusī] 〈プす〉

⑤ /ho/が/pu/に対応する語例

共通語		友利方言	
《穂》	/ho/	[pu:]	〈プー〉
《骨》	/hone/	[puni]	〈プニ〉
《星》	/hosi/	[pusī]	〈プす〉
保良方言			
《穂》	/ho/	[pu:]	〈プー〉
《骨》	/hone/	[puni]	〈プニ〉
《星》	/hosi/	[pusī]	〈プす〉
砂川方言			
《穂》	/ho/	[pu:]	〈プー〉
《骨》	/hone/	[puni]	〈プニ〉
《星》	/hosi/	[pusī]	〈プす〉
共通語		西里添方言	
《穂》	/ho/	[pu:]	〈プー〉
《骨》	/hone/	[puni]	〈プニ〉
《星》	/hosi/	[pusī]	〈プす〉
下里添方言			
《穂》	/ho/	[pu:]	〈プー〉
《骨》	/hone/	[puni]	〈プニ〉
《星》	/hosi/	[pusī]	〈プす〉

(2) ワ行子音の対応する語例

宮古島方言ではワ行/w/が古い形の/b/で表れる。これは宮古方言の大きな特徴である。城辺町で調査した9つの集落でもすべてに表れた。共通語のワ行は城辺町の3つ集落の方言では次のように対応する。

共通語			
/wi/	/we/	/wa/	/wo/
友利方言			
/bī/	/bi/	/ba/	/bu/
西里添方言			
/bī/	/bi/	/ba/	/bu/
長間方言			
/bī/	/bi/	/ba/	/bu/
保良方言			
/bī/	/bi/	/ba/	/bu/
下里添方言			
/bī/	/bi/	/ba/	/bu/
福里方言			
/bī/	/bi/	/ba/	/bu/
砂川方言			
/bī/	/bi/	/ba/	/bu/
新城方言			
/bī/	/bi/	/ba/	/bu/
比嘉方言			
/bī/	/bi/	/ba/	/bu/

次にその語例を示す。

① /wi/が/bī/に対応する語例

共通語		友利方言	
《亥》	/wi/	[bī:]	〈びー〉

《居入る》 /'wi'iru/ [bī:] 〈びー〉
保良方言

《亥》 /'wi/ [bī:] 〈びー〉

《居入る》 /'wi'iru/ [bī:] 〈びー〉
砂川方言

《亥》 /'wi/ [bī:] 〈びー〉

《居入る》 /'wi'iru/ [bī:] 〈びー〉
共通語 西里添方言

《亥》 /'wi/ [bī:] 〈びー〉

《居入る》 /'wi'iru/ [bī:] 〈びー〉
下里添方言

《亥》 /'wi/ [bī:] 〈びー〉

《居入る》 /'wi'iru/ [bī:] 〈びー〉
新城方言

《亥》 /'wi/ [bī:] 〈びー〉

《居入る》 /'wi'iru/ [bī:] 〈びー〉
共通語 長間方言

《亥》 /'wi/ [bī:] 〈びー〉

《居入る》 /'wi'iru/ [bī:] 〈びー〉
福里方言

《亥》 /'wi/ [bī:] 〈びー〉

《居入る》 /'wi'iru/ [bī:] 〈びー〉
比嘉方言

《亥》 /'wi/ [bī:] 〈びー〉

《居入る》 /'wi'iru/ [bī:] 〈びー〉

② /'we/が/bi/に対応する語例

共通語 友利方言

《酔う》 /'we'hu/ [bju:] 〈ビュー〉

《餌》 /'wesa/ [bidu] 〈ビドゥ〉
保良方言

《酔う》 /'we'hu/ [bju:] 〈ビュー〉

《餌》 /'wesa/ [bidu] 〈ビドゥ〉
砂川方言

《酔う》 /'we'hu/ [bju:] 〈ビュー〉

《餌》 /'wesa/ [bidu] 〈ビドゥ〉
共通語 西里添方言

《酔う》 /'we'hu/ [bju:] 〈ビュー〉

《餌》 /'wesa/ [bidu] 〈ビドゥ〉
下里添方言

《酔う》 /'we'hu/ [bju:] 〈ビュー〉

《餌》 /'wesa/ [bidu] 〈ビドゥ〉
新城方言

《酔う》 /'we'hu/ [bju:] 〈ビュー〉

《餌》 /'wesa/ [bidu] 〈ビドゥ〉
共通語 長間方言

《酔う》 /'we'hu/ [bju:] 〈ビュー〉

《餌》 /'wesa/ [bidu] 〈ビドゥ〉
福里方言

《酔う》 /'we'hu/ [bju:] 〈ビュー〉

《餌》 /'wesa/ [bidu] 〈ビドゥ〉
比嘉方言

《酔う》 /'we'hu/ [bju:] 〈ビュー〉

《餌》 /'wesa/ [bidu] 〈ビドゥ〉

③ /wa/が/ba/に対応する語例

共通語 友利方言

《割る》 /'waru/ [baɪ] 〈バィ〉

《忘れる》 /'wasuteru/ [bafi] 〈バシ〉

《笑う》 /'wara'u/ [barau] 〈バラウ〉
保良方言

《割る》 /'waru/ [baɪ] 〈バィ〉

《忘れる》 /'wasuteru/ [bafi] 〈バシ〉

《笑う》 /'wara'u/ [barau] 〈バラウ〉
砂川方言

《割る》 /'waru/ [baɪ] 〈バィ〉

《忘れる》 /'wasuteru/ [bafi] 〈バシ〉

《笑う》 /'wara'u/ [barau] 〈バラウ〉
共通語 西里添方言

《割る》 /'waru/ [baɪ] 〈バィ〉

《忘れる》 /'wasuteru/ [bafi] 〈バシ〉

《笑う》 /'wara'u/ [barau] 〈バラウ〉
下里添方言

《割る》 /'waru/ [baɪ] 〈バィ〉

《忘れる》 /'wasuteru/ [bafi] 〈バシ〉

《笑う》 /'wara'u/ [barau] 〈バラウ〉

新城方言

《割る》 /'waru/ [baɪ] 〈バィ〉
 《忘れる》 /'wasuteru/ [bafi] 〈バシ〉
 《笑う》 /'wara'u/ [barau] 〈バラウ〉

共通語 長間方言

《割る》 /'waru/ [baɪ] 〈バィ〉
 《忘れる》 /'wasuteru/ [bafi] 〈バシ〉
 《笑う》 /'wara'u/ [barau] 〈バラウ〉

福里方言

《割る》 /'waru/ [baɪ] 〈バィ〉
 《忘れる》 /'wasuteru/ [bafi] 〈バシ〉
 《笑う》 /'wara'u/ [barau] 〈バラウ〉

比嘉方言

《割る》 /'waru/ [baɪ] 〈バィ〉
 《忘れる》 /'wasuteru/ [bafi] 〈バシ〉
 《笑う》 /'wara'u/ [barau] 〈バラウ〉

④ /'wo/が/bu/に対応する語例

共通語 友利方言

《折る》 /'woru/ [buɪ] 〈ブィ〉
 《緒》 /'wo/ [bu:] 〈ブー〉
 《踊り》 /'wodori/ [buduɪ] 〈ブドゥィ〉

保良方言

《折る》 /'woru/ [buɪ] 〈ブィ〉
 《緒》 /'wo/ [bu:] 〈ブー〉
 《踊り》 /'wodori/ [buduɪ] 〈ブドゥィ〉

砂川方言

《折る》 /'woru/ [buɪ] 〈ブィ〉
 《緒》 /'wo/ [bu:] 〈ブー〉
 《踊り》 /'wodori/ [buduɪ] 〈ブドゥィ〉

共通語 西里添方言

《折る》 /'woru/ [buɪ] 〈ブィ〉
 《緒》 /'wo/ [bu:] 〈ブー〉
 《踊り》 /'wodori/ [buduɪ] 〈ブドゥィ〉

下里添方言

《折る》 /'woru/ [buɪ] 〈ブィ〉
 《緒》 /'wo/ [bu:] 〈ブー〉
 《踊り》 /'wodori/ [buduɪ] 〈ブドゥィ〉

新城方言

《折る》 /'woru/ [buɪ] 〈ブィ〉
 《緒》 /'wo/ [bu:] 〈ブー〉
 《踊り》 /'wodori/ [buduɪ] 〈ブドゥィ〉

共通語 長間方言

《折る》 /'woru/ [buɪ] 〈ブィ〉
 《緒》 /'wo/ [bu:] 〈ブー〉
 《踊り》 /'wodori/ [buduɪ] 〈ブドゥィ〉

福里方言

《折る》 /'woru/ [buɪ] 〈ブィ〉
 《緒》 /'wo/ [bu:] 〈ブー〉
 《踊り》 /'wodori/ [buduɪ] 〈ブドゥィ〉

比嘉方言

《折る》 /'woru/ [buɪ] 〈ブィ〉
 《緒》 /'wo/ [bu:] 〈ブー〉
 《踊り》 /'wodori/ [buduɪ] 〈ブドゥィ〉

(3) 唇歯音音素

宮古島方言大きな特徴は、唇歯音音素として /f/ と /v/ の2つの音素が認められることである。城辺町方言においてもすべての地域で、唇歯音音素として /f/ と /v/ の2つの音素が認められる。/f/ と /v/ は単独でモーラを形成することができる。/f/ と /v/ は、次のようなモーラ体系をなす。

/fi/ - - /fa/ /fu/ - /fja/ /fju/ -
 [fi] - - [fa] [fu] - [fja] [fju] -
 /vi/ - - /va/ /vu/ - /vja/ /vju/ -
 [vi] - - [va] [vu] - [vja] [vju] -

次に語例を示す。

① /f/ (唇歯、摩擦、無声音) の語例
 /fi/ : /fiR/ [fi:] 〈フィー〉 《呉れる》

/kafi/ [kafi] 〈カフィ〉 《隠す》

/suFfi/ [suffi] 〈すふフィ〉 《掬う》

/Ffi/ [ffi] 〈ふフィ〉 《噛め》

/fa/ : /Qfa/ [ffa] 〈ふファ〉 《子供》

/Qfari/ [ffari] 〈ふファリ〉 《噛まれ

る》/faRN/ [fa : ŋ] 〈フアーン〉《食べない》

- /fu/ : /funi/ [funi] 〈フウニ〉《船》
- /fusi/ [fusi] 〈フウす〉《櫛》
- /fura/ [fura] 〈フウラ〉《鞍》
- /fusu'i/ [fusu'i] 〈フウスい〉《すり》
- /fja/ : /FfjaR.naraN/ [ffja : naraŋ] 〈ふフヤー. ナラン〉《噛んではいけない》
- /kafjaR.naraN/ [kafja : .naraŋ] 〈カフヤー. ナラン〉《隠れてはいけない》
- /fju/ : /kafjuRi/ [kafju : i] 〈カフューい〉《隠れている》

② /v/ (歯音、摩擦、有声音) の語例

- /vi/ : /Vvi/ [vvi] 〈うヴィ〉《売れ》
- /niVvi/ [nivvi] 〈ニうヴィ〉《眠れ》
- /kaVvi/ [kavvi] 〈かうヴィ〉《被れ》
- /va/ : /vadzaRN/ [vvdza : ŋ] 〈うヴァジャー. ナラン〉《売らない》
- /aVva/ [avva] 〈アうヴァ〉《油》
- /vu/ : /daRVvu/ [da : vvu.tui] 〈ダーうヴウ. トウイ〉《道具をとれ》
- /juVvu.fai/ [juvvu.fai] 〈ユうヴウ. ファイ〉《お粥を食べなさい》
- /kuRVvu.tui/ [ku : vvu.tui] 〈クーうヴウ. トウイ〉《蜘蛛を捕れ》
- /vja/ : /nivjaR.naraN/ [nivja : .naraŋ] 〈ニヴァジャー. ナラン〉《寝てはいけない》
- /kaVvjaR.naraN/ [kavvja : .naraŋ] 〈かうヴァジャー. ナラン〉《被ってはいけない》
- /vju/ : /VvjuRi/ [vju : i] 〈いズー. うヴューい〉《売っている》

5 共通語の音声的環境における音韻同化

城辺方言においては共通語の音声的環境が

- /bur-/ /gur-/ /mur-/ /hi-r/ /sir-/ /kur-/
- /ur-/ である場合、音韻同化によって /CV- r/ が [f, v, s] に変化する現象がある (C一子

音音素、V一母音音素) 城辺方言の大きな特徴である。

(1) /bur-/ が /V/ に同化

- | | |
|----------------------------|-------|
| 共通語 | 友利方言 |
| 《炙る》 /'aburu/ [av] 〈アう〉 | |
| 《油》 /'abura/ [avva] 〈アうヴァ〉 | |
| 《被る》 /kaburu/ [kav] 〈カう〉 | |
| | 保良方言 |
| 《炙る》 /'aburu/ [av] 〈アう〉 | |
| 《油》 /'abura/ [avva] 〈アうヴァ〉 | |
| 《被る》 /kaburu/ [kav] 〈カう〉 | |
| | 砂川方言 |
| 《炙る》 /'aburu/ [av] 〈アう〉 | |
| 《油》 /'abura/ [avva] 〈アうヴァ〉 | |
| 《被る》 /kaburu/ [kav] 〈カう〉 | |
| | 共通語 |
| 《炙る》 /'aburu/ [av] 〈アう〉 | |
| 《油》 /'abura/ [avva] 〈アうヴァ〉 | |
| 《被る》 /kaburu/ [kav] 〈カう〉 | |
| | 下里添方言 |
| 《炙る》 /'aburu/ [av] 〈アう〉 | |
| 《油》 /'abura/ [avva] 〈アうヴァ〉 | |
| 《被る》 /kaburu/ [kav] 〈カう〉 | |
| | 新城方言 |
| 《炙る》 /'aburu/ [av] 〈アう〉 | |
| 《油》 /'abura/ [avva] 〈アうヴァ〉 | |
| 《被る》 /kaburu/ [kav] 〈カう〉 | |
| | 共通語 |
| 《炙る》 /'aburu/ [av] 〈アう〉 | |
| 《油》 /'abura/ [avva] 〈アうヴァ〉 | |
| 《被る》 /kaburu/ [kav] 〈カう〉 | |
| | 福里方言 |
| 《炙る》 /'aburu/ [av] 〈アう〉 | |
| 《油》 /'abura/ [avva] 〈アうヴァ〉 | |
| 《被る》 /kaburu/ [kav] 〈カう〉 | |
| | 比嘉方言 |

《炙る》／'aburu／ [av] 〈アウ〉
 《油》／'abura／ [avva] 〈アウヴァ〉
 《被る》／kaburu／ [kav] 〈カウ〉

保良方言

《眠る》／nemuru／ [niv] 〈ニウ〉
 《煙》／kemuri／ [kivsu] 〈キウス〉

(2) /gur-/が/V/に同化

共通語 友利方言

《手繰る》／taguru／ [tav] 〈タウ〉
 《手繰れ》／tgure／ [tavvi] 〈タウヴィ〉

保良方言

《手繰る》／taguru／ [tav] 〈タウ〉
 《手繰れ》／tgure／ [tavvi] 〈タウヴィ〉

砂川方言

《手繰る》／taguru／ [tav] 〈タウ〉
 《手繰れ》／tgure／ [tavvi] 〈タウヴィ〉

共通語 西里添方言

《手繰る》／taguru／ [tav] 〈タウ〉
 《手繰れ》／tgure／ [tavvi] 〈タウヴィ〉

下里添方言

《手繰る》／taguru／ [tav] 〈タウ〉
 《手繰れ》／tgure／ [tavvi] 〈タウヴィ〉

新城方言

《手繰る》／taguru／ [tav] 〈タウ〉
 《手繰れ》／tgure／ [tavvi] 〈タウヴィ〉

共通語 長間方言

《手繰る》／taguru／ [tav] 〈タウ〉
 《手繰れ》／tgure／ [tavvi] 〈タウヴィ〉

福里方言

《手繰る》／taguru／ [tav] 〈タウ〉
 《手繰れ》／tgure／ [tavvi] 〈タウヴィ〉

比嘉方言

《手繰る》／taguru／ [tav] 〈タウ〉
 《手繰れ》／tgure／ [tavvi] 〈タウヴィ〉

(3) /mur-/が/V/に同化

共通語 友利方言

《眠る》／nemuru／ [niv] 〈ニウ〉
 《煙》／kemuri／ [kivsu] 〈キウス〉

砂川方言

《眠る》／nemuru／ [niv] 〈ニウ〉
 《煙》／kemuri／ [kivsu] 〈キウス〉

共通語 西里添方言

《眠る》／nemuru／ [niv] 〈ニウ〉
 《煙》／kemuri／ [kivsu] 〈キウス〉

下里添方言

《眠る》／nemuru／ [niv] 〈ニウ〉
 《煙》／kemuri／ [kivsu] 〈キウス〉

新城方言

《眠る》／nemuru／ [niv] 〈ニウ〉
 《煙》／kemuri／ [kivsu] 〈キウス〉

共通語 長間方言

《眠る》／nemuru／ [niv] 〈ニウ〉
 《煙》／kemuri／ [kivsu] 〈キウス〉

福里方言

《眠る》／nemuru／ [niv] 〈ニウ〉
 《煙》／kemuri／ [kivsu] 〈キウス〉

比嘉方言

《眠る》／nemuru／ [niv] 〈ニウ〉
 《煙》／kemuri／ [kivsu] 〈キウス〉

(4) /hi-r-/が/pi-s-/に同化

共通語 友利方言

《開く》／hiraku／ [pīsugi] 〈ピスギ〉
 《拾う》／kīro'u／ [pusu:] 〈プスー〉

《平良》／hirara／ [pīsara] 〈ピサラ〉

保良方言

《開く》／hiraku／ [pīsugi] 〈ピスギ〉
 《拾う》／kīro'u／ [pusu:] 〈プスー〉

《平良》／hirara／ [pīsara] 〈ピサラ〉

砂川方言

《開く》／hiraku／ [pīsugi] 〈ピスギ〉

《拾う》／kīro'u／ [pusu:] 〈プスー〉

《平良》／hirara／ [p̄isara] 〈びサラ〉

共通語 西里添方言

《開く》／hiraku／ [p̄isugi] 〈びスギ〉

《拾う》／kīro'u／ [pusu:] 〈プスー〉

《平良》／hirara／ [p̄isara] 〈びサラ〉

下里添方言

《開く》／hiraku／ [p̄isugi] 〈びスギ〉

《拾う》／kīro'u／ [pusu:] 〈プスー〉

《平良》／hirara／ [p̄isara] 〈びサラ〉

新城方言

《開く》／hiraku／ [p̄isugi] 〈びスギ〉

《拾う》／kīro'u／ [pusu:] 〈プスー〉

《平良》／hirara／ [p̄isara] 〈びサラ〉

共通語 長間方言

《開く》／hiraku／ [p̄isugi] 〈びスギ〉

《拾う》／kīro'u／ [pusu:] 〈プスー〉

《平良》／hirara／ [p̄isara] 〈びサラ〉

福里方言

《開く》／hiraku／ [p̄isugi] 〈びスギ〉

《拾う》／kīro'u／ [pusu:] 〈プスー〉

《平良》／hirara／ [p̄isara] 〈びサラ〉

比嘉方言

《開く》／hiraku／ [p̄isugi] 〈びスギ〉

《拾う》／kīro'u／ [pusu:] 〈プスー〉

《平良》／hirara／ [p̄isara] 〈びサラ〉

(5) ／kur-／が／Ff／に同化

共通語 友利方言

《枕》／makura／ [maffa] 〈マフフウ〉

《黒》／kuro／ [ffu] 〈ふフウ〉

保良方言

《枕》／makura／ [maffa] 〈マフフウ〉

《黒》／kuro／ [ffu] 〈ふフウ〉

砂川方言

《枕》／makura／ [maffa] 〈マフフウ〉

《黒》／kuro／ [ffu] 〈ふフウ〉

共通語 西里添方言

《枕》／makura／ [maffa] 〈マフフウ〉

《黒》／kuro／ [ffu] 〈ふフウ〉

下里添方言

《枕》／makura／ [maffa] 〈マフフウ〉

《黒》／kuro／ [ffu] 〈ふフウ〉

新城方言

《枕》／makura／ [maffa] 〈マフフウ〉

《黒》／kuro／ [ffu] 〈ふフウ〉

共通語 長間方言

《枕》／makura／ [maffa] 〈マフフウ〉

《黒》／kuro／ [ffu] 〈ふフウ〉

福里方言

《枕》／makura／ [maffa] 〈マフフウ〉

《黒》／kuro／ [ffu] 〈ふフウ〉

比嘉方言

《枕》／makura／ [maffa] 〈マフフウ〉

《黒》／kuro／ [ffu] 〈ふフウ〉

(6) ／'ur-／が／V／に同化

共通語 友利方言

《売る》／'uru／ [v:] 〈うー〉

《売れ》／'ure／ [vvi] 〈うヴィ〉

《売らん》／'uraN／ [vvaŋ] 〈うヴァン〉

保良方言

《売る》／'uru／ [v:] 〈うー〉

《売れ》／'ure／ [vvi] 〈うヴィ〉

《売らん》／'uraN／ [vvaŋ] 〈うヴァン〉

砂川方言

《売る》／'uru／ [v:] 〈うー〉

《売れ》／'ure／ [vvi] 〈うヴィ〉

《売らん》／'uraN／ [vvaŋ] 〈うヴァン〉

共通語

西里添方言

《売る》／'uru／ [v:] 〈うー〉

《売れ》／'ure／ [vvi] 〈うヴィ〉

《売らん》／'uraN／ [vvaŋ] 〈うヴァン〉

下里添方言

《売る》 /'uru/ [v:] 〈うー〉
 《売れ》 /'ure/ [vvi] 〈うヴィ〉
 《売らん》 /'uraN/ [vvaŋ] 〈うヴァン〉

新城方言

《売る》 /'uru/ [v:] 〈うー〉
 《売れ》 /'ure/ [vvi] 〈うヴィ〉
 《売らん》 /'uraN/ [vvaŋ] 〈うヴァン〉

共通語

長間方言

《売る》 /'uru/ [v:] 〈うー〉
 《売れ》 /'ure/ [vvi] 〈うヴィ〉
 《売らん》 /'uraN/ [vvaŋ] 〈うヴァン〉

福里方言

《売る》 /'uru/ [v:] 〈うー〉
 《売れ》 /'ure/ [vvi] 〈うヴィ〉
 《売らん》 /'uraN/ [vvaŋ] 〈うヴァン〉

比嘉方言

《売る》 /'uru/ [v:] 〈うー〉
 《売れ》 /'ure/ [vvi] 〈うヴィ〉
 《売らん》 /'uraN/ [vvaŋ] 〈うヴァン〉

(7) /si-r/が/s/に同化

共通語 友利方言

《筵》 /musiro/ [mussu] 〈ムッス〉
 《白》 /siro/ [ssu] 〈ッス〉

保良方言

《筵》 /musiro/ [mussu] 〈ムッス〉
 《白》 /siro/ [ssu] 〈ッス〉

砂川方言

《筵》 /musiro/ [mussu] 〈ムッス〉
 《白》 /siro/ [ssu] 〈ッス〉

共通語 西里添方言

《筵》 /musiro/ [mussu] 〈ムッス〉
 《白》 /siro/ [ssu] 〈ッス〉

下里添方言

《筵》 /musiro/ [mussu] 〈ムッス〉
 《白》 /siro/ [ssu] 〈ッス〉

新城方言

《筵》 /musiro/ [mussu] 〈ムッス〉
 《白》 /siro/ [ssu] 〈ッス〉

共通語 長間方言

《筵》 /musiro/ [mussu] 〈ムッス〉
 《白》 /siro/ [ssu] 〈ッス〉

福里方言

《筵》 /musiro/ [mussu] 〈ムッス〉
 《白》 /siro/ [ssu] 〈ッス〉

比嘉方言

《筵》 /musiro/ [mussu] 〈ムッス〉
 《白》 /siro/ [ssu] 〈ッス〉

6 語中のワ行子音が脱落する

城辺町のすべての方言で、ワ行において語中の
 /w/が脱落して後ろのぼいが長音化する。

これは城辺町方言の大きな特徴である。次に語例
 を示す。

共通語 友利方言

《皮》 /kawa/ [ka:] 〈カー〉
 《栗》 /'awa/ [a:] 〈アー〉
 《縄》 /nawa/ [na:] 〈ナー〉

保良方言

《皮》 /kawa/ [ka:] 〈カー〉
 《栗》 /'awa/ [a:] 〈アー〉
 《縄》 /nawa/ [na:] 〈ナー〉

砂川方言

《皮》 /kawa/ [ka:] 〈カー〉
 《栗》 /'awa/ [a:] 〈アー〉
 《縄》 /nawa/ [na:] 〈ナー〉

共通語 西里添方言

《皮》 /kawa/ [ka:] 〈カー〉
 《栗》 /'awa/ [a:] 〈アー〉
 《縄》 /nawa/ [na:] 〈ナー〉

保良方言

《皮》 /kawa/ [ka:] 〈カー〉
 《栗》 /'awa/ [a:] 〈アー〉

- 《縄》 /nawa/ [na:] 〈ナー〉
下里添方言
- 《皮》 /kawa/ [ka:] 〈カー〉
- 《栗》 /'awa/ [a:] 〈アー〉
- 《縄》 /nawa/ [na:] 〈ナー〉
共通語 長間方言
- 《皮》 /kawa/ [ka:] 〈カー〉
- 《栗》 /'awa/ [a:] 〈アー〉
- 《縄》 /nawa/ [na:] 〈ナー〉
福里方言
- 《皮》 /kawa/ [ka:] 〈カー〉
- 《栗》 /'awa/ [a:] 〈アー〉
- 《縄》 /nawa/ [na:] 〈ナー〉
比嘉方言
- 《皮》 /kawa/ [ka:] 〈カー〉
- 《栗》 /'awa/ [a:] 〈アー〉
- 《縄》 /nawa/ [na:] 〈ナー〉

7 [はねる音] (ン) が /M/ と /N/ の区別を持つ

共通語の「はねる音」〈ン〉が城辺方言では /M/、/N/ の区別を持つ。これは、大きな特徴である。そして、自立語の語頭にも立ち得る。語例は次の通りである。

共通語 友利方言

- 《犬》 /'inu/ [iŋ] 〈イン〉
- 《海》 /'umi/ [im] 〈イム〉
- 《蟹》 /kani/ [kaŋ] 〈カン〉

○ 自立語の語頭にたつ語例

- 《道》 /mici/ [mtsɪ] 〈むつ〉
- 《溝》 /mizo/ [mdu] 〈むドゥ〉
- 《皆》 /mina/ [m : na] 〈むーナ〉
- 《嶺》 /mine/ [mmi] 〈むミ〉

保良方言

- 《犬》 /'inu/ [iŋ] 〈イン〉
- 《海》 /'umi/ [im] 〈イム〉
- 《蟹》 /kani/ [kaŋ] 〈カン〉

○ 自立語の語頭にたつ語例

- 《道》 /mici/ [mtsɪ] 〈むつ〉
- 《溝》 /mizo/ [mdu] 〈むドゥ〉
- 《皆》 /mina/ [m : na] 〈むーナ〉
- 《嶺》 /mine/ [mmi] 〈むミ〉
砂川方言

- 《犬》 /'inu/ [iŋ] 〈イン〉
- 《海》 /'umi/ [im] 〈イム〉
- 《蟹》 /kani/ [kaŋ] 〈カン〉

○ 自立語の語頭にたつ語例

- 《道》 /mici/ [mtsɪ] 〈むつ〉
- 《溝》 /mizo/ [mdu] 〈むドゥ〉
- 《皆》 /mina/ [m : na] 〈むーナ〉
- 《嶺》 /mine/ [mmi] 〈むミ〉
共通語 西里添方言

- 《犬》 /'inu/ [iŋ] 〈イン〉
- 《海》 /'umi/ [im] 〈イム〉
- 《蟹》 /kani/ [kaŋ] 〈カン〉

○ 自立語の語頭にたつ語例

- 《道》 /mici/ [mtsɪ] 〈むつ〉
- 《溝》 /mizo/ [mdu] 〈むドゥ〉
- 《皆》 /mina/ [m : na] 〈むーナ〉
- 《嶺》 /mine/ [mmi] 〈むミ〉
下里添方言

- 《犬》 /'inu/ [iŋ] 〈イン〉
- 《海》 /'umi/ [im] 〈イム〉
- 《蟹》 /kani/ [kaŋ] 〈カン〉
- 《神》 /kami/ [kam] 〈カム〉
- 《芋》 /'imo/ [m :] 〈むー〉

○ 自立語の語頭にたつ語例

- 《道》 /mici/ [mtsɪ] 〈むつ〉
- 《溝》 /mizo/ [mdu] 〈むドゥ〉
- 《皆》 /mina/ [m : na] 〈むーナ〉
- 《嶺》 /mine/ [mmi] 〈むミ〉
新城方言

- 《犬》 /'inu/ [iŋ] 〈イン〉
- 《海》 /'umi/ [im] 〈イム〉

《蟹》／kani／ [kaŋ] 〈カン〉

○ 自立語の語頭にたつ語例

《道》／mici／ [mtsĩ] 〈むつ〉

《溝》／mizo／ [mdu] 〈むドゥ〉

《皆》／mina／ [m : na] 〈むーナ〉

《嶺》／mine／ [mmi] 〈むミ〉

共通語 長間方言

《犬》／'inu／ [iŋ] 〈イン〉

《海》／'umi／ [im] 〈イむ〉

《蟹》／kani／ [kaŋ] 〈カン〉

○ 自立語の語頭にたつ語例

《道》／mici／ [mtsĩ] 〈むつ〉

《溝》／mizo／ [mdu] 〈むドゥ〉

《皆》／mina／ [m : na] 〈むーナ〉

《嶺》／mine／ [mmi] 〈むミ〉

福里方言

《犬》／'inu／ [iŋ] 〈イン〉

《海》／'umi／ [im] 〈イむ〉

《蟹》／kani／ [kaŋ] 〈カン〉

○ 自立語の語頭にたつ語例

《道》／mici／ [mtsĩ] 〈むつ〉

《溝》／mizo／ [mdu] 〈むドゥ〉

《皆》／mina／ [m : na] 〈むーナ〉

《嶺》／mine／ [mmi] 〈むミ〉

比嘉方言

《犬》／'inu／ [iŋ] 〈イン〉

《海》／'umi／ [im] 〈イむ〉

《蟹》／kani／ [kaŋ] 〈カン〉

○ 自立語の語頭にたつ語例

《道》／mici／ [mtsĩ] 〈むつ〉

《溝》／mizo／ [mdu] 〈むドゥ〉

《皆》／mina／ [m : na] 〈むーナ〉

《嶺》／mine／ [mmi] 〈むミ〉

まとめにあたって

この論文は、私が旧城辺町の町史編纂に20年ほど関わっていた時、町史編纂のために調査した

資料をまとめたものである。20年の間には、方言の調査のほか、城辺町全域に伝わる民話と歌謡を調査採集し、町史として編纂し発刊した。民話や歌謡編の発刊に際しては、方言資料として利用できるように国際音声記号で表記した。被調査者は、方言が流暢に話せる調査集落の出身で、幼少の頃から集落から離れることなく、生活の根拠がその集落で有ることとした。結果としてほとんどの被調査者が両親も同じ集落の出身という人たちであった。調査するときは、調査がスムーズに進むように、被調査者を複数にした。結果として被調査者の年齢は、70代後半から90代までがほとんどであった。

インフォメントの方々は元気で、生き生きとして方言を話されていたのが印象に残っている。調査に漁力した方々に感謝したい。ただ気になったのは、歳が若くなるにつれて他の地域と同じように方言を理解できたり話したりする人が少なくなっている事であった。状況は全体的にも似たようなものだと思うのだが、調査のたびに緊急に調査を進める必要性を感じた。

主要参考文献

島尻 澤一

1983「琉球宮古方言の助詞 一野原方言の助詞 ga と nu を中心に」琉大国語2集 琉球大学国語学研究会

1984「琉球宮古野原方言の音韻」琉大国語3集 琉球大学国語学研究会

2014 「宮古方言の音韻の特徴について上」沖縄の言語と文化、創刊号、翁言語文化研究所

2014 「宮古方言の音韻の特徴について下」沖縄の言語と文化、創刊号、翁言語文化研究所

2011年「宮古島市字西里法源の音韻」宮古の自然と文化・第3週 p194~208・宮古の自然と文化を考える会 城辺町教育委員会

2003 城辺町史資料6「ぐすくべの方言語彙」(上)

～友利・砂川・下里添・新城・保良

2004 城辺町史資料6「ぐすくべの方言語彙」(下)

～西里添・福里・長間・比嘉

平成2年 城辺町史第5巻民話編

2000 城辺町史第6巻歌謡編 仲宗根 政善

1987 「琉球方言の研究」新泉社

1983 「今帰仁方言辞典」角川書店 名嘉真 三成

1992 「琉球方言の古層」第一書房 本永 守靖

1994 「琉球圏生活語の研究」春秋社 [宮古方言の音韻] [平良方言の音韻] 宮古学術調査

1968 「宮古諸島学術調査報告(言語・文学)」

富浜定吉

2013 宮古伊良部方言辞典 沖縄タイムス社 いら

ぶの自然編集委員会

平成2年 伊良部の自然・動物編・伊良部町 角川

日本地名大辞典・角川書店